

「平成26年度全国学力・学習状況調査」結果の概要

1 調査の実施

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査日 平成26年4月22日(火)

(3) 岡山県の実施状況(国・公・私立の合計) <参考:国 30,525校、約215万人>

	小学校(6年生対象)				中学校(3年生対象)			
実施校数	市町村立小学校	391校			市町村(組合)立中学校	157校		
	県立特別支援学校小学部	2校			県立特別支援学校中学部	3校		
	国立小学校	1校			国立中学校	1校		
	私立小学校	2校			私立中学校・中等教育学校	6校		
	計 396校 (393校)				計 170校 (163校)			
児童生徒数	17,491人 (17,213人)				16,899人 (16,490人)			

※ 数値は、調査日に実施した学校・児童生徒数 ※ 括弧内の数値は、公立の学校・児童生徒数

2 調査の結果(公立学校)

(1) 平均正答率(参考:H22・24年度は抽出調査、その他の年度は悉皆調査)

	年度	国語A(主に知識)				国語B(主に活用)				算数A(主に知識)				算数B(主に活用)				全体 順位
		岡山	全国	差	順位													
小学校	H26	71.4	72.9	-1.5	38	54.5	55.5	-1.0	32	77.8	78.1	-0.3	29	56.6	58.2	-1.6	38	38
	H25	61.4	62.7	-1.3	33	47.7	49.4	-1.7	35	74.6	77.2	-2.6	45	57.2	58.4	-1.2	30	38
	H24	80.3	81.6	-1.3	42	53.4	55.6	-2.2	43	70.1	73.3	-3.2	45	55.6	58.9	-3.3	46	45
	H22	83.8	83.3	0.5	18	77.5	77.8	-0.3	30	72.7	74.2	-1.5	42	49.1	49.3	-0.2	20	26
	H21	68.6	69.9	-1.3	38	49.3	50.5	-1.2	35	77.6	78.7	-1.1	36	52.4	54.8	-2.4	40	41
	H20	63.5	65.4	-1.9	38	48.9	50.5	-1.6	33	69.5	72.2	-2.7	44	49.3	51.6	-2.3	39	40
	H19	80.6	81.7	-1.1	36	60.0	62.0	-2.0	33	80.5	82.1	-1.6	41	62.1	63.6	-1.5	30	39

	年度	国語A(主に知識)				国語B(主に活用)				数学A(主に知識)				数学B(主に活用)				全体 順位
		岡山	全国	差	順位													
中学校	H26	78.2	79.4	-1.2	39	48.1	51.0	-2.9	43	65.4	67.4	-2.0	41	55.9	59.8	-3.9	45	42
	H25	76.4	76.4	0.0	30	66.4	67.4	-1.0	34	62.8	63.7	-0.9	32	40.3	41.5	-1.2	31	32
	H24	74.1	75.1	-1.0	40	61.6	63.3	-1.7	42	61.4	62.1	-0.7	31	47.5	49.3	-1.8	38	42
	H22	74.7	75.1	-0.4	36	63.6	65.3	-1.7	42	64.0	64.6	-0.6	29	41.8	43.3	-1.5	38	37
	H21	77.7	77.0	0.7	23	73.8	74.5	-0.7	37	62.4	62.7	-0.3	28	56.4	56.9	-0.5	33	31
	H20	73.2	73.6	-0.4	35	58.8	60.9	-2.1	43	61.7	63.1	-1.4	35	47.7	49.2	-1.5	40	41
	H19	81.9	81.6	0.3	28	70.0	72.0	-2.0	39	71.9	71.9	0.0	29	58.8	60.6	-1.8	38	38

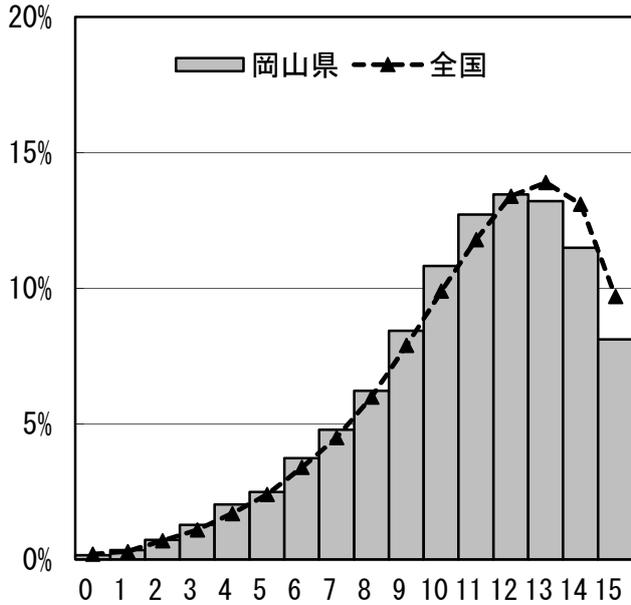
※ 表中の「差」は、全国と岡山県の平均正答率の差を示す。ただし、H22・24は、平均正答率の推計値の差。H23は未実施。

- 小学校においては、全国平均との差が $-0.3 \sim -1.6$ となり、昨年度と比較して、国語B・算数Aにおいて全国平均との差が縮小した。特に、重点的に取り組んだ算数の基礎的・基本的な問題において改善が見られた。
- 中学校においては、全国平均との差が $-1.2 \sim -3.9$ となり、昨年度に比べ、全ての科目において全国平均との差が拡大した。

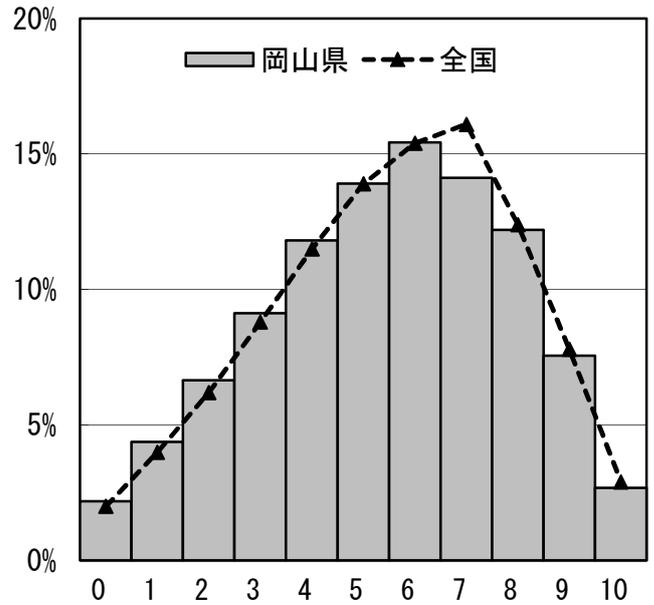
(2) 正答数分布の特徴

正答数分布グラフ (横軸：正答数、縦軸：割合)

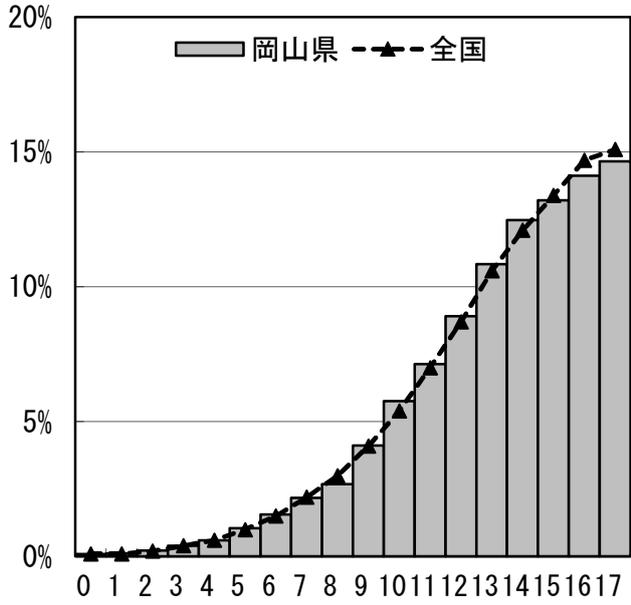
小学校 国語A



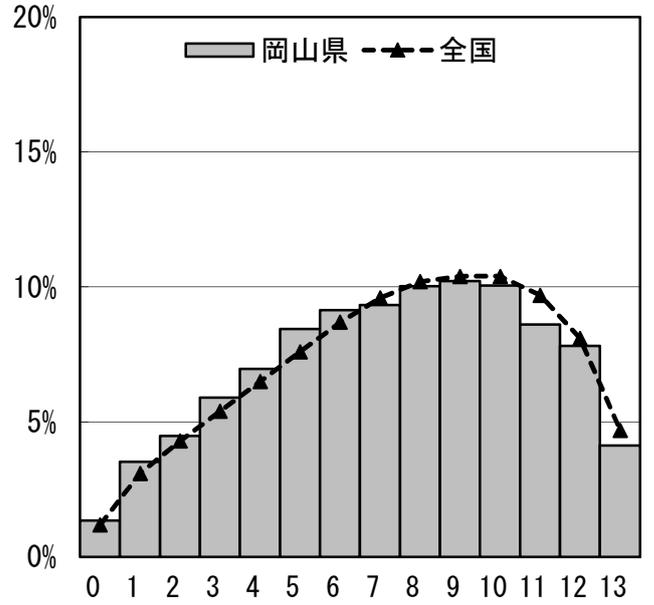
小学校 国語B



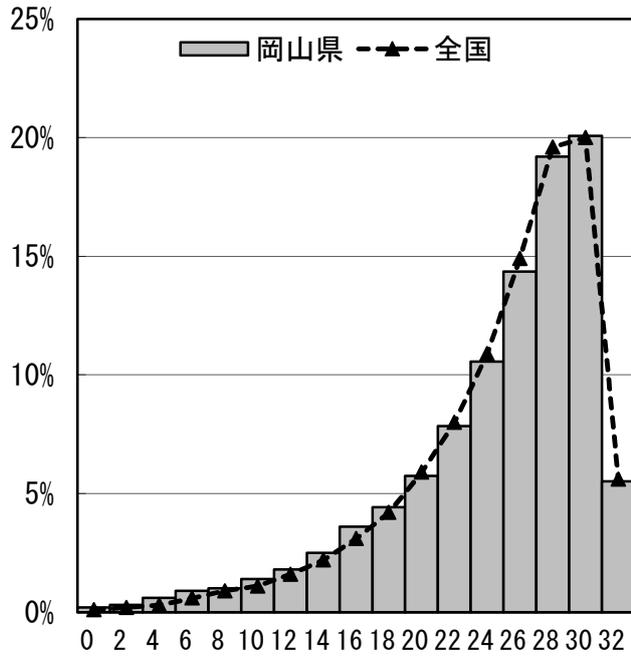
小学校 算数A



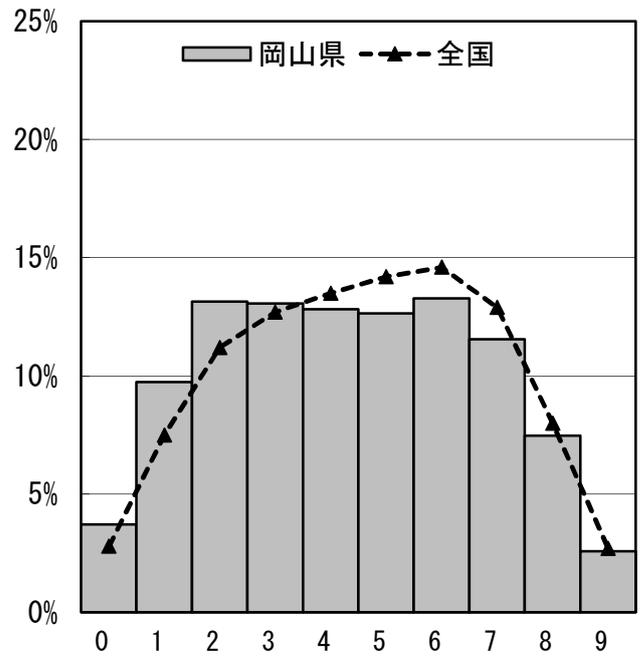
小学校 算数B



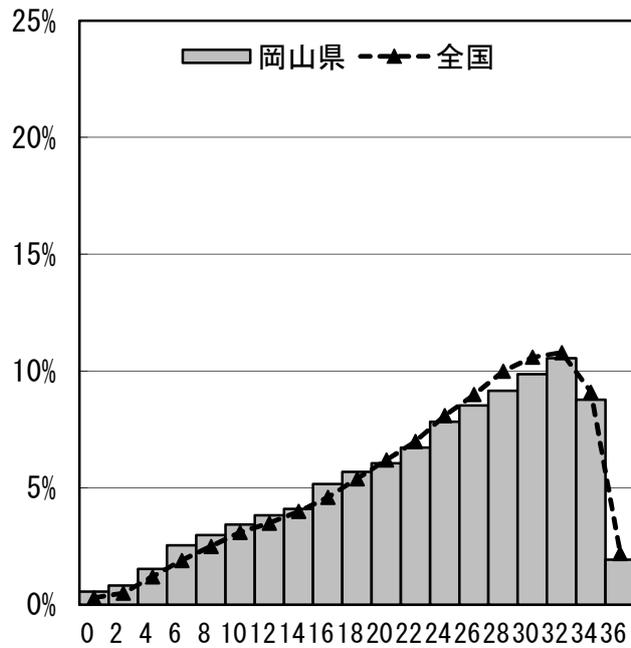
中学校 国語A



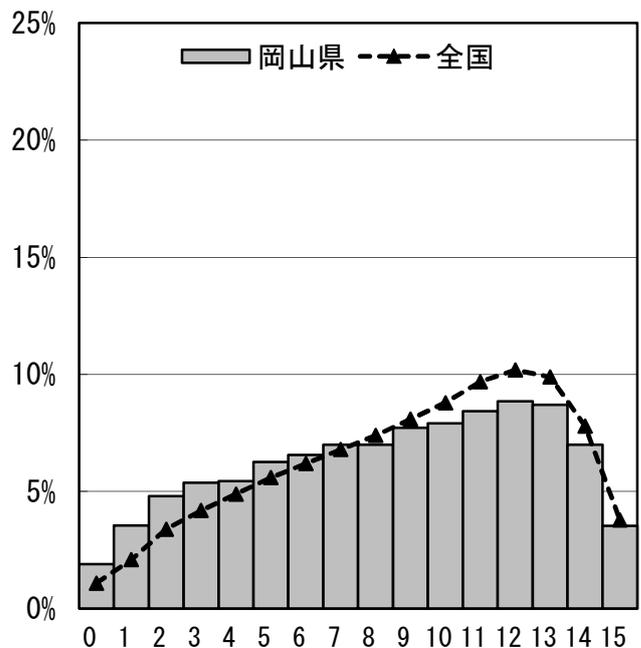
中学校 国語B



中学校 数学A



中学校 数学B



- 小学校においては、全国とほぼ同様の分布になっており、昨年度と比較して、国語A・算数Aにおいて上位層が増加している。
- 中学校においては、全国の分布に近づいているが、国語B・数学Bの下位層が多い。

3 学力調査の設問ごとの解答状況

(1) 小学校 国語A

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-10	-5	0	5	10
1-(1)	漢字を読む (道路の標識を見る)	91.2	91.7	1.7	1.7	-0.5					
1-(2)	漢字を読む (街灯がつく)	84.6	87.0	2.7	2.5	-2.4					
1-(3)	漢字を読む (塾いよく走り出す)	73.0	74.4	1.4	1.5	-1.4					
1二(1)	漢字を書く (料理をのせたさらを運ぶ)	98.1	97.8	0.5	0.6	0.3					
1二(2)	漢字を書く (勝利をいわう)	56.7	59.3	6.7	6.8	-2.6					
1二(3)	漢字を書く (かぜをよぼうする)	79.4	77.4	6.5	7.2	2.0					
2一	故事成語の使い方として適切なものを選択する (五十歩百歩)	48.4	55.8	0.2	0.3	-7.4					
2二	故事成語の使い方として適切なものを選択する (百聞は一見にしかず)	43.7	49.9	0.4	0.5	-6.2					
3	情景描写を正しく理解し、適切なものを選択する	57.9	58.7	0.2	0.2	-0.8					
4	新聞の投書を読み、表現の仕方として適切なものを選択する	69.8	71.7	0.2	0.3	-1.9					
5	物語の一部に入る適切な人物の名前を書く	63.4	65.3	0.6	0.5	-1.9					
6一	「～たり、…たり」という表現に直して書く	75.1	74.9	6.3	5.7	0.2					
6二	文の意味のつながりを捉え、適切なものを選択する	82.4	83.1	1.7	2.0	-0.7					
7	話合いの記録の仕方として適切なものを選択する	73.0	72.4	1.8	2.1	0.6					
8	言葉の意味と使い方を捉え、適切なものを選択する (はかる)	75.0	74.3	2.3	2.7	0.7					

(2) 小学校 国語B

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-10	5	0	5	10
1一	司会④の発言の内容をまとめて書く	65.3	65.2	8.0	7.9	0.1					
1二	林さん⑤の質問の問いとして適切なものを選択する	60.4	60.2	3.1	3.5	0.2					
1三	大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質問や意見を書く	26.5	28.3	6.3	5.0	-1.8					
2一	付箋の内容を関係付けて、原田さんの疑問を書く	70.6	71.9	9.3	8.2	-1.3					
2二	付箋の内容を関係付けて、野口さんのまとめを書く	25.8	26.9	8.5	7.4	-1.1					
2三	疑問を解決するために、目次や索引の中から必要となるページの番号を書く	64.7	66.0	4.4	4.3	-1.3					
3一(1)	【詩1】の表現の特徴として適切なものを選択する	78.7	80.4	4.3	4.4	-1.7					
3一(2)	【詩2】表現の特徴として適切なものを選択する	58.6	59.2	5.2	5.5	-0.6					
3二	【詩2】に対する山田さんの解釈として適切なものを選択する	48.7	48.5	19.2	19.8	0.2					
3三	【詩1】と【詩2】を比べて読んで考えたことを書く	46.2	48.1	27.9	26.0	-1.9					

(3) 小学校 算数A

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-10	5	0	5	10
1(1)	46+57 を計算する	97.1	96.9	0.1	0.1	0.2					
1(2)	903×6 を計算する	93.1	92.8	0.2	0.2	0.3					
1(3)	9-0.8 を計算する	84.4	83.8	0.7	0.8	0.6					
1(4)	2÷5 を計算する	90.1	91.8	1.0	0.9	-1.7					
1(5)	100-20×4を計算する	87.8	80.9	0.4	0.5	6.9					
1(6)	1/3+2/5 を計算する	91.6	90.6	0.9	1.1	1.0					
2(1)	示された図を基に、赤いテープの長さが白いテープの長さ(80cm)の1.2倍に当たるときの赤いテープの長さを求めることができる	70.0	71.9	0.3	0.3	-1.9					
2(2)	示された図を基に、青いテープの長さが白いテープの長さ(80cm)の0.4倍に当たるときの赤いテープの長さを求めることができる	51.2	54.1	0.4	0.4	-2.9					
3	示された分数の中から、1/2より大きいものを選ぶ	70.6	72.5	0.7	0.6	-1.9					
4(1)	8㎡に16人いるAの部屋の様子を表している図を選ぶ	81.5	82.3	0.8	0.7	-0.8					
4(2)	8㎡に16人いるAの部屋について、1㎡当たりの人数を求める式を書く	60.3	60.8	3.6	3.4	-0.5					
5(1)	直径6cmの円の円周を求める式と答えを書く	84.8	83.9	2.1	1.5	0.9					
5(2)	1cm ³ の立方体を基に、示された直方体の体積を求める	78.2	81.1	2.1	1.8	-2.9					
6	コンパスを使った平行四辺形のかき方について、用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ	54.1	52.0	0.5	0.6	2.1					
7	縦5cm、横11cm、高さ4cmの直方体の面積(A)になる四角形を選ぶ	65.5	69.4	0.6	0.7	-3.9					
8	答えが100-20×4の式で求められる問題を選ぶ	81.7	81.0	0.8	0.9	0.7					
9	正五角形の1辺の長さを□cm、まわりの長さを△cmとしたときの、□と△の関係を正しく表している式を選ぶ	81.3	82.0	1.2	1.2	-0.7					

(4) 小学校 算数B

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-10	5	0	5	10
1(1)	示されたかけ算の中で積に同じ数字が入るものを選ぶ	94.6	94.6	0.3	0.3	0.0					
1(2)	二人の説明を基に、37×24の積が888になることを書く	54.6	55.2	5.8	6.0	-0.6					
2(1)	6・7月の水の使用量1500㎡は、プールに入る水の量250㎡の何倍かを求める式と答えを書く	81.6	82.5	3.7	3.0	-0.9					
2(2)	1目盛りを50㎡として学校の水の使用量の表を棒グラフに表すとき、棒が縦20マスの枠の中に入らない月を選び、そのわけを書く	69.4	69.1	2.2	2.6	0.3					
2(3)	6・7月の水の使用量が、1年間の水の使用量の1/4より多いことを説明するために用いる適当なグラフを選ぶ	57.6	61.5	1.2	1.2	-3.9					
3(1)	昨年の昼食時間を見直したときに、今年は準備の時間を何分間にすればよいかを書く	36.7	38.6	3.9	3.4	-1.9					
3(2)	40人分のご飯を分けるとき、10人分の目安を正しく表している図を全て選ぶ	54.8	56.7	2.2	1.8	-1.9					
3(3)	示された分け方でスープを分けたとき、残りの30人にスープを分けることができるかどうかを選び、そのわけを書く	30.0	30.6	1.9	1.9	-0.6					

4(1)	(ア)のリズムを3回目に演奏するのは何小節目かをかく	62.8	62.2	2.1	1.7	0.6	
4(2)	二人の(イ)のリズムが重なる12小節目の12ほどのような数であるかをかく	57.1	60.5	14.2	12.1	-3.4	
5(1)	畳の敷き方の約束を基に、残り4枚の長方形の板を置いた図をかく	62.0	65.7	5.6	5.2	-3.7	
5(2)	使いやすい箸の長さの目安を基に、一あた半の長さを表している図を選ぶ	43.9	46.1	3.9	3.5	-2.2	
5(3)	妹の身長を基に、妹の使いやすい箸の長さの求め方と答えを書く	30.2	33.0	14.9	13.1	-2.8	

(5) 中学校 国語 A

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-10	5	0	5	10
1一	フリップの効果を説明したものとして適切なものを選択する	78.5	78.6	0.3	0.2	-0.1					
1二	報告の内容を踏まえた質問として適切なものを選択する	79.5	80.3	0.3	0.2	-0.8					
2一	主人公の気持ちの変化にふさわしい空の描写として適切なものを選択する	90.0	90.9	0.4	0.2	-0.9					
2二	仲直りができてうれしい主人公の気持ちを印象深く伝えるために書き換える	77.5	79.8	10.7	9.2	-2.3					
3一	主人公が「素通りが出来なくなる」と思った理由として適切なものを選択する	90.5	91.9	0.4	0.2	-1.4					
3二	「ひとしくおれの方を見た」の意味として適切なものを選択する	77.7	79.8	0.4	0.2	-2.1					
3三	生徒の落書きを見たときの主人公の心情を説明したものとして適切なものを選択する	77.3	79.1	0.6	0.4	-1.8					
4一	ウェブページの項目として適切なものを選択する	91.3	92.6	0.5	0.4	-1.3					
4二	主語を置き換えて行事の記録を書き直す	80.2	80.5	4.4	3.1	-0.3					
5一	「動物」と「外界のもの」との組み合わせとして適切なものを選択する	75.6	78.2	0.8	0.4	-2.6					
5二	「次々に簡略化していった」理由を説明したものとして適切なものを選択する	83.4	85.6	0.9	0.5	-2.2					
6一	二人の発言を聞いて、意見の相違点を整理する	51.5	54.3	7.8	5.9	-2.8					
6二	話し合いの方向を捉えた司会の役割として適切なものを選択する	74.8	76.0	1.6	1.2	-1.2					
7一	文章を書くために使った付箋として適切なものを選択する	81.6	84.6	1.0	0.6	-3.0					
7二	文章の構成を変える理由として適切なものを選択する	69.4	72.1	1.5	1.0	-2.7					
8一1	漢字を書く(地域の人をシヨウタイする)	59.0	57.6	12.8	12.3	1.4					
8一2	漢字を書く(円のハンケイを求める)	55.9	59.5	4.4	3.3	-3.6					
8一3	漢字を書く(計画を行動にウツス)	73.8	73.6	11.7	10.9	0.2					
8二1	漢字を読む(アユの稚魚を放流する)	77.7	77.0	8.1	7.7	0.7					
8二2	漢字を読む(このホールは音響効果が良い)	87.3	88.6	5.2	4.1	-1.3					
8二3	漢字を読む(新記録に挑む)	94.8	95.2	1.9	1.3	-0.4					

8三ア	適切な語句を選択する(よい結果を早く出したいときは、急がば回れといわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ)	60.3	59.2	1.4	1.0	1.1		
8三イ	適切な語句を選択する(先のことは分からないが、とりあえず準備だけはしておく)	95.2	96.2	0.9	0.6	-1.0		
8三ウ	適切な語句を選択する(地域の伝統的な文化を継承する)	78.4	80.8	1.1	0.8	-2.4		
8三エ	適切な語句を選択する(笑い声が満ちている家には幸運が訪れることを、「笑う門には福来たる」という)	88.6	89.5	1.0	0.7	-0.9		
8三オ	適切な語句を選択する(お客様、私が校内をご案内します)	92.6	93.0	1.0	0.8	-0.4		
8三カ	適切な語句を選択する(あの人は、 <u>単刀直入</u> にものを言う)	84.9	86.3	1.4	1.1	-1.4		
8三キ	適切な語句を選択する(忙しい兄は、休日にのびのびと羽を伸ばす)	91.4	92.1	1.3	1.0	-0.7		
8四	国語辞典で調べたことを基に、語句の意味を書く(英気を養う)	56.6	59.9	16.5	12.3	-3.3		
8五1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(まうけて)	82.4	80.3	8.3	7.0	2.1		
8五2	古文に当てはまる言葉を昔話の中から抜き出す	67.9	71.0	11.5	9.0	-3.1		
8六	文字を書く際に生かしたアドバイスとして適切なものを選択する	76.8	77.6	1.8	1.6	-0.8		

(6) 中学校 国語B

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-20	10	0	10	20
1一	標語に使用されている表現の技法として適切なものを選択する	62.4	65.3	0.5	0.3	-2.9					
1二	標語から伝わってくるメッセージを書く際に気を付けたこととして適切なものを選択する	57.5	58.9	0.7	0.4	-1.4					
1三	ノートを基に、標語から伝わってくる<メッセージ>と<表現の工夫とその効果>を書く	43.9	48.2	5.9	3.4	-4.3					
2一	本とインターネットの内容を比較したときの説明として適切なものを選択する	32.4	31.4	0.9	0.6	1.0					
2二	本やインターネットの内容から答えが得られるものとして適切なものを選択する	56.5	60.9	1.1	0.7	-4.4					
2三	水の中に浸すと、切手をきれいにはがすことができる理由を書く	25.0	28.4	24.6	16.0	-3.4					
3一	演者が顔を向ける方向として適切なものを選択する	50.6	52.0	1.1	0.7	-1.4					
3二	殿さまの言葉が表す殿さまの姿として適切なものを選択する	63.9	67.2	1.1	0.8	-3.3					
3三	落語の演じ方を選択し、なぜそのように演じるのかを、本文を根拠に殿さまの気持ちを想像して書く	41.1	46.5	13.0	8.6	-5.4					

(7) 中学校 数学A

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-20	10	0	10	20
1一(1)	$3/4 \div 5/6$ を計算する	85.1	85.8	3.7	2.8	-0.7					
1一(2)	$2 \times (-5^2)$ を計算する	67.8	70.7	2.4	1.5	-2.9					
1一(3)	-7の絶対値を書く	84.0	81.0	5.0	5.9	3.0					
1一(4)	35を基準にして38を正の数で表す	90.3	91.1	3.5	2.3	-0.8					

2(1)	「プールの水の深さは120cm以下である」という数量の関係を表した不等式を書く	46.6	45.2	12.5	11.1	1.4	
2(2)	$10xy \div 5y$ を計算する	89.6	90.7	3.7	2.4	-1.1	
2(3)	$a=2, b=3$ の時の式 ab^2 を解く	79.6	82.6	8.0	5.9	-3.0	
2(4)	男子 m 人と女子 n 人が1人2個ずつ持った風船の合計数を、 m と n を用いて表した式を選ぶ	88.6	91.2	0.8	0.4	-2.6	
3(1)	一元一次方程式を解くとき、移項が行われている式変形として正しいものを選ぶ	86.9	89.7	0.9	0.6	-2.8	
3(2)	一元一次方程式 $x-1 \div 3=2$ を解く	57.2	59.5	15.0	12.4	-2.3	
3(3)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	73.6	74.1	1.3	1.0	-0.5	
4(1)	線対称な図形を完成する	64.1	67.2	13.1	10.0	-3.1	
4(2)	与えられた方法で作図される直線について、正しい記述を選ぶ	92.4	93.8	3.8	2.5	-1.4	
4(3)	与えられた角が回転移動した後の角を選ぶ	53.8	56.0	1.0	0.7	-2.2	
4(4)	線対称な図形を完成する	42.6	42.5	0.8	0.6	0.1	
5(1)	直方体の1つの面の対角線を含む直線と平行な面を書く	78.5	81.0	6.3	4.2	-2.5	
5(2)	線対称な図形を完成する	82.7	84.8	0.9	0.5	-2.1	
5(3)	円錐の展開図において、側面のおうぎ形の半径を読み取る	62.9	67.7	10.1	7.4	-4.8	
5(4)	円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ	35.8	38.7	1.1	0.7	-2.9	
6(1)	長方形ABCDにおいて、 $AC=BD$ が表す性質を選ぶ	59.4	61.7	0.9	0.6	-2.3	
6(2)	三角形の外角について、正しい記述を選ぶ	69.7	73.4	1.5	1.0	-3.7	
6(3)	n 角形の内角の和を求める式について、六角形の内角の和を求める過程を読み、 $(n-2)$ が表すものを選ぶ	43.8	47.8	1.6	1.0	-4.0	
7	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	70.9	73.1	1.3	0.9	-2.2	
8	証明の方針を立てる際に着目すべき図形を指摘する	73.3	75.8	10.2	7.2	-2.5	
9	与えられた表を基に、宅配サービスの重量と料金の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	32.8	35.8	22.4	17.9	-3.0	
10(1)	$x=2, y=6$ の比例の式を求める	56.0	56.7	15.8	13.0	-0.7	
10(2)	反比例の性質を表した記述を選ぶ	71.3	75.9	1.6	1.1	-4.6	
10(3)	$s=vt$ を基に、速さ v が一定のとき、時間 t と道のり s の関係について、正しい記述を選ぶ	56.3	60.4	2.2	1.5	-4.1	
10(4)	反比例のグラフから表を選ぶ	48.1	45.7	2.2	1.7	2.4	
11(1)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ	43.3	47.3	2.3	1.8	-4.0	
11(2)	一次関数 $y=3x-4$ のグラフを選ぶ	73.4	75.1	1.8	1.4	-1.7	
12	グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点を選ぶ	63.4	66.7	3.0	2.5	-3.3	

13(1)	生徒60人の通学時間の分布を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める	40.6	42.7	18.2	16.7	-2.1	
13(2)	ハンドボール投げの記録の分布を表したヒストグラムから、記録の中央値を含む階級を選ぶ	50.7	52.0	2.1	1.8	-1.3	
14(1)	画びょうを投げた実験結果から、上向きになる確率を選ぶ	72.9	76.6	2.5	2.0	-3.7	
14(2)	樹形図を利用して、3枚の硬貨を同時に投げる時、表が2枚、裏が1枚出る確率を求める	67.3	65.1	11.9	10.6	2.2	

(8) 中学校 数学B

設問番号	設問の概要	平均正答率(%)		無解答率(%)		平均正答率の全国平均との差					
		岡山県 (公立)	全国 (公立)	岡山県 (公立)	全国 (公立)	%	-20	10	0	10	20
1(1)	案内図を基に、経路を示すはり紙を選ぶ	73.4	77.0	0.6	0.3	-3.6					
1(2)	外から校舎を見た図で、案内図に示された非常口の位置を選ぶ	90.3	92.8	0.6	0.4	-2.5					
1(3)	図形の性質を用いて、横断幕が木にまったく隠れない最も低い位置を求める方法や言葉を図で説明する	56.2	60.6	17.9	12.7	-4.4					
2(1)	2つの偶数の和は偶数になることの説明を完成するために、式 $2m+2n$ を変形する	58.7	61.2	13.6	9.3	-2.5					
2(2)	2つの偶数の積は8の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その積を求める	60.4	65.4	13.5	9.0	-5.0					
2(3)	2つの偶数の商についての正しい記述を選び、その理由を説明する	39.2	44.2	9.7	6.3	-5.0					
3(1)	与えられた表やグラフから、人数が24人のときに6.0秒かかったことを表す点を求める	82.0	87.5	10.0	5.8	-5.5					
3(2)	大地さんの求め方を基に、ウェーブする人数と時間について、2つの数量の間の関係を説明する	54.5	62.3	38.1	30.1	-7.8					
4(1)	2つの線分の長さが等しいことを証明する	36.5	39.4	28.5	22.5	-2.9					
4(2)	$\angle BAC=110^\circ$ 、 $BD=AD$ のとき、 $\angle DAE$ の大きさを求める	22.4	23.3	28.3	25.8	-0.9					
5(1)	スティックゲームの遊び方を基に、1本表、3本裏のときの得点を求める	75.5	79.7	8.3	4.8	-4.2					
5(2)	1点と2点のとりやすさについての正しい記述を選び、その理由を確立を用いて説明する	29.2	32.1	10.9	7.3	-2.9					
6(1)	弟が駅に着いたときの、兄のいる地点から駅までの道のりを求める	57.1	62.7	14.0	9.0	-5.6					
6(2)	兄の速さを変えないとき、弟と兄の進む様子を表したグラフを選ぶ	76.6	79.8	3.6	2.5	-3.2					
6(3)	兄の出発時間を変えないとき、兄の進む様子を表すグラフの両端の2点を求め、そのグラフから兄の速さを求める方法を説明する	25.9	29.9	25.2	17.5	-4.0					

- 小学校において、設問ごとの平均正答率について、全国との差が縮小している。
- 小学校国語Aにおいて、漢字の読み書きの設問については全国との差が縮小するなど改善が見られるが、故事成語に関する設問については全国平均との差が大きく、言葉の意味や使い方の理解に課題が見られる。
- 算数Aにおいて、平均正答率が80%を超えている設問が多く、一定の改善が見られる。特に、昨年度課題があった小数の計算や四則混合計算、分数の計算問題の平均正答率が全国平均を上回るなど、基礎的・基本的な知識・技能を問う設問において改善が見られる。
- 中学校において、設問ごとの平均正答率が全国的に全国平均を下回っているが、数学Aの反比例のグラフや確率についての設問はこれまで同様全国平均を上回っている。
- 小中学校ともに、目的に応じて複数の内容を関連付けて自分の考えを整理したり、判断する根拠を説明したり記述するなど、思考力・表現力を必要とする設問において依然として課題がある。
- 無解答率については、小学校において改善が見られるものの、小中学校ともに、多くの設問において全国平均を上回っている。

4 児童生徒質問紙調査の結果から見える特徴

(1) 全国平均より高い回答率を示した主な項目 ※括弧内は、前回（H25年度）調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	77.9 (82.7)	71.9 (76.7)	6.0 (6.0)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う【新項目】	77.8	74.1	3.7
授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	87.8 (90.0)	82.0 (82.5)	5.8 (7.5)	授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	75.2 (71.1)	71.5 (68.1)	3.7 (3.0)
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う【新項目】	82.9	79.7	3.2	自分には、よいところがあると思う	70.2 (70.1)	67.1 (66.4)	3.1 (3.7)
今住んでいる地域の行事に参加している	71.0 (66.6)	68.0 (63.9)	3.0 (2.7)	今住んでいる地域の行事に参加している	45.8 (45.9)	43.5 (41.6)	2.3 (4.3)
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をする	65.0 (64.3)	62.0 (63.2)	3.0 (1.1)	授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思う	48.8 (33.8)	46.5 (31.4)	2.3 (2.4)
読書は好きだ	76.0 (74.5)	73.0 (72.1)	3.0 (2.4)	新聞を週に1～3回程度読んでいる	23.2 (27.5)	21.1 (25.3)	2.1 (2.2)

(2) 全国平均より低い回答率を示した主な項目 ※括弧内は、前回（H25年度）調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う	33.3 (30.7)	36.4 (34.1)	-3.1 (-3.4)	家で、学校の授業の復習をしている	39.8 (38.7)	50.4 (48.6)	-10.6 (-9.9)
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	61.2 (58.6)	63.8 (60.1)	-2.6 (-1.5)	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をする	58.8 (60.4)	67.9 (68.6)	-9.1 (-8.2)
授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていたと思う	75.2 (51.9)	77.3 (56.6)	-2.1 (-4.7)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強をする	31.2 (31.1)	40.3 (40.6)	-9.1 (-9.5)
学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思う	40.5 (38.1)	42.3 (40.2)	-1.8 (-2.1)	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力した	64.9 (72.6)	70.4 (73.0)	-5.5 (-0.4)
家で、学校の授業の予習をしている	41.6 (41.0)	43.2 (41.3)	-1.6 (-0.3)	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力した	53.1 (44.4)	57.7 (44.9)	-4.6 (-0.5)

家で、学校の授業の復習をしている	52.5 (50.9)	54.0 (51.4)	-1.5 (-0.5)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している	45.4 (43.6)	49.1 (47.1)	-3.7 (-3.5)
------------------	----------------	----------------	----------------	--	----------------	----------------	----------------

- 小中学校とも、先生はよいところを認めてくれる、授業のはじめの目標（めあて・ねらい）の提示などについて、概ね全国に比べ、肯定的な回答が多い。
- 小学校では、授業以外に1時間以上学習すると回答した児童の割合が増加するなど改善が見られるが、中学校では、授業以外に1時間以上学習すると回答した生徒の割合が減少するなど依然として課題がある。
- 小中学校ともにスマートフォン等の所持率は全国と比べてやや低いが、中学校において、テレビ等を1時間以上視聴する、スマートファン等を1時間以上使う、テレビゲームを1時間以上すると回答した生徒の割合が全国より多く、家庭での学習時間に影響していると考えられる。
- 小中学校ともに、文章で説明したり、うまく伝えるように工夫して発表するなど、言語活動に関わる項目について課題が見られる。

5 学校質問紙調査の結果から見える特徴

(1) 全国平均より高い回答率を示した主な項目 ※括弧内は、前回（H25年度）調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
第5学年の時に、算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用した授業を月1回以上行った【新項目】	71.2	40.8	30.4	第2学年の時に、数学の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用した授業を月1回以上行った	45.4 (4.3)	21.4 (3.8)	24.0 (0.5)
第5学年の時に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用した授業を月1回以上行った【新項目】	60.6	34.1	26.5	第2学年の時に、国語の授業において、コンピュータ等の情報通信技術（パソコン、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す）を活用した授業を月1回以上行った	28.8 (3.7)	12.2 (4.6)	16.6 (-0.9)
平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った	94.9 (76.1)	81.1 (73.1)	13.8 (3.0)	平成25年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った	87.1 (78.5)	75.6 (68.6)	11.5 (9.9)
第5学年の時に、ボランティア等による授業サポート（補助）を行った	49.8 (45.7)	41.1 (42.4)	8.7 (3.3)	数学の授業において、第1学年のときに、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った	40.4 (41.7)	29.2 (31.0)	11.2 (10.7)
教科の指導内容や指導方法について近隣の中学校と連携（教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など）を行っている	70.8 (75.6)	62.4 (69.2)	8.4 (6.4)	第2学年の時に、放課後を利用した補足的な学習サポートを週1回以上実施した	95.7 (95.1)	86.8 (86.0)	8.9 (9.1)

調査対象学年の児童に対して、前年度に、土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施した	9.1 (1.1)	3.9 (3.6)	5.2 (-2.5)	第2学年の時に、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた	98.8 (99.3)	90.9 (89.6)	7.9 (9.7)
--	--------------	--------------	---------------	----------------------------------	----------------	----------------	--------------

(2) 全国平均より低い回答率を示した主な項目 ※括弧内は、前回(H25年度)調査での回答率

小 学 校	県	全国	差	中 学 校	県	全国	差
職場見学や職場体験活動を行っている	28.8 (26.9)	44.9 (41.9)	-16.1 (-15.0)	第2学年の時に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝の会や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱った【新項目】	51.6	63.4	-11.8
算数の授業において、第5学年の時に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った	33.3 (41.1)	48.4 (49.4)	-15.1 (-8.3)	第2学年の時までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	48.4 (48.5)	58.5 (57.6)	-10.1 (-9.1)
算数の授業において、第5学年の時に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした	44.1 (45.5)	55.6 (53.7)	-11.5 (-8.2)	数学の指導として、第2学年まで、実生活における事象との関連をはかった授業を行った	51.0 (53.3)	60.8 (57.2)	-9.8 (-3.9)
第5学年の時までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	61.8 (58.2)	72.0 (71.5)	-10.2 (-13.3)	第2学年の時までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行った	41.7 (38.0)	51.2 (44.9)	-9.5 (-6.9)
第5学年の時までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った	28.8 (28.1)	37.4 (37.5)	-8.6 (-9.4)	第3学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思う	74.9 (74.9)	83.4 (82.6)	-8.5 (-7.7)
第5学年の時に、放課後を利用した補足的な学習サポートを週1回以上実施した	54.2 (35.4)	62.3 (61.7)	-8.1 (-26.3)	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話しあったり、検討したりしている【新項目】	67.5	75.9	-8.4

- 小学校では、習熟度別指導やキャリア教育について、依然として課題が見られる。
- 小中学校ともに放課後等の補足的な学習サポートの実施、中学校では課題の与え方に課題がある。

6 県教育委員会の今後の取組等

(1) 昨年度の課題に対する総括

全国調査の結果を受け、市町村教育委員会・学校に対して、調査問題等を活用した授業改善、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る取組について働きかけてきた。また、新たに「学力定着状況たしかめテスト」の実施や、課題集の配付など、年度内に学習内容の確実な定着を図る取組を進めてきた。さらに、「魅力ある授業づくり徹底事業」の実施、学力調査官を招聘しての研修会の実施など授業改善の取組を推進してきた。その結果として、小学校算数Aの平均正答率が昨年度に比べて大幅に改善するなど一定の成果はあったものの、小学校での放課後補充学習等の実施や中学校での家庭学習時間の確保については、依然として課題が見られる。

(2) 本調査結果を受けて直ちに取組むこと

- ① 市町村別結果の公表（平成26年9月5日（金）予定）
市町村による改善プランを踏まえた詳細な分析等の公表
- ② 市町村教育委員会との意見交換及び課題に応じた支援
- ③ 小中学校長会との意見交換
- ④ 学力調査官を招聘しての授業研究会の実施
- ⑤ 分析・改善プラン作成支援ツールの配付
- ⑥ 各学校での設問ごとの課題の明確化と課題解決に向けた指導改善の促進・支援
- ⑦ 各市町村教育委員会・学校の調査結果を踏まえた改善プランの集約、プランに基づく取組の検証
- ⑧ 市町村・学校での成功事例等の普及
- ⑨ 成果を上げている他府県の取組についての情報収集及び発信